

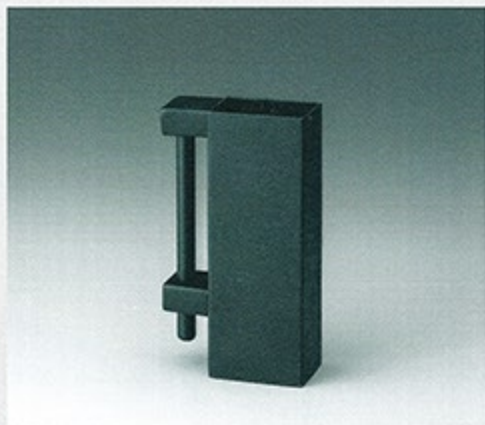
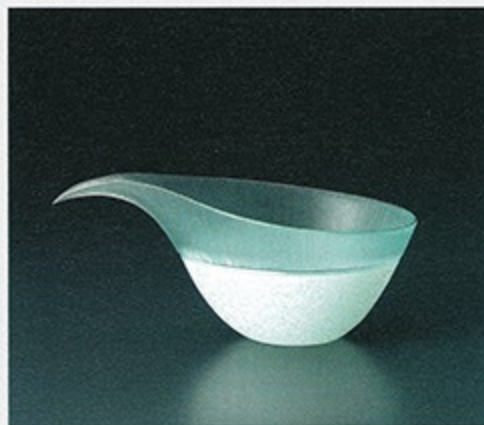
「工藝を我らに」は、2015年から始まった、資生堂アートハウスの企画展です。この展覧会は、美術品として扱われ、私たちの日常から遠ざかってしまった工芸品を、生活の場に取り戻すための試みとして企画され、弊社が長い年月を通じて、私たちの生活を実り豊かにし、さらには幸福をもたらすものとして続けてきた、「美しい生活文化の提案」を、展覧会の形をとって発信するものでした。

展覧会の趣旨に賛同いただいた5名の工芸家による新作を中心に、資生堂が収蔵する工芸品やさまざまな道具類などを取り合わせながら、季節、室礼、あるいは年中行事などを再現すると共に、生活の中での工芸品の使い方や楽しみ方も提案しました。今年から始まる「第二次 工藝を我らに」は、展覧会の趣旨は引き継ぎながらメンバーを刷新し、「第一次」からの参加作家である陶藝の十四代 今泉今右衛門を要に、漆藝の中條伊穂理と水口 咲、金工の三代 吉羽與兵衛、ガラス工芸の安達征良が新たに加わりました。「第一次」よりも若い年齢層となった5名の作家たちが、生活の中で使用することを前提にしながらも、この先大切に引き継がれていく作品の数々を発表します。ご高覧いただければ幸いです。

私どもは、この「第二次 工藝を我らに」を、工藝のもつ力、そして、この不安で浮薄な時代に、真心を込めて制作された美しく、確かな品々と生活を共にすることで得られる幸福を分かち合い、広く共有していく場に育てていきたいと思っております。



1-十四代 今泉今右衛門「色絵雪花薄墨墨はじき丸紋皿」2019年 2-中條伊穂理「螺鈿蒔絵猫雀文小箱」2019年 3-水口 咲「乾漆李香合」2019年 4-安達征良「硝子網糸紋片口」2019年 5-三代 吉羽與兵衛「南蛮鉄錠前花入」2019年 *上左写真:「工藝を我らに 二〇一五」カタログより、十四代 今泉今右衛門「色絵雪花薄墨墨はじき紫陽花文百合鉢」2014年



〈資生堂アートハウス休館日変更のご案内〉

◎休館日=月曜日(月曜日が祝日の場合も休館します)、年末・年始・夏季・展示替休館日

〈資生堂企業資料館休館日変更のご案内〉

◎休館日=月・火・水・木曜日、年末・年始・夏季休館日
※開館日=金・土・日曜日

<https://www.shiseidogroup.jp/art-house/>
資生堂アートハウスは2014年度静岡県文化奨励賞を受賞しました
コンディション等の理由により、出品予定の作品がご覧いただけない場合がございます



関連企画「学芸員によるギャラリートーク」

10月18日(金)・11月16日(土)・12月6日(金)

14:00より約30分、お申込み不要

◎開館時間=10:00-17:00(入館16:30まで) ◎入館無料

資生堂アートハウス
SHISEIDO ART HOUSE

静岡県掛川市下俣751-1 TEL.0537(23)6122
JR掛川駅よりタクシーで5分・東名掛川インターより車で7分